

第6回首都圏救急医療ミーティング

日時：2005年 8月 6日（土曜日）午後 12時開演

場所：シオノギ渋谷ビル 3階 レクチャーホール

第6回首都圏救急医療ミーティング

テーマ

「救命の鎖 現場から病院まで～潤滑剤はどうあるべきか？」
「救急医後期研修 明るい未来へ向かって！」

プログラム

開演挨拶 12時00分 ~ 12時05分 根本 学（埼玉医科大学 救急部）

第1部 「救命の鎖 現場から病院まで～潤滑剤はどうあるべきか？」

1-1 1番目の輪「早期通報」

12時05分 ~ 12時20分

消防の立場から 「PADとは？」

金田 典之（埼玉県庄和町消防署）

12時20分 ~ 12時35分

メディカルコントロール協議会の立場から「PADとは？」

中澤 厚元（印西地区消防組合 消防本部）

1-2 2番目の輪「早期CPR」

BLS普及について

12時35分 ~ 12時50分 大学病院での試み

船曳 知弘（慶應義塾大学 救急医学）

12時50分 ~ 13時05分 NPO法人での試み

岡野谷 純（NPO法人日本ファーストエイドソサエティ）

13時05分 ~ 13時20分 そのほかの試み

川原 千香子（東京医科大学病院 救命救急センター）

1-3 3番目の輪「早期除細動」

13時20分 ~ 13時35分

一般市民向けの救急フェスタという試み

木村 徹（越谷市立病院 循環器内科）

1-4 4番目の輪「二次救命処置」

13時35分 ~ 13時50分 CPA社会復帰例の検討

新井 隆男（東京医科大学 救急医学）

休憩 13時50分 ~ 14時00分

討論会 司会：根本 学（埼玉医科大学 救急部），田口 博一（獨協医科大学越谷病院 救急医療科）

14時00分 ~ 14時40分

“ズバリ、救命の連鎖のための潤滑剤の現状とあるべき姿とは？”

休憩 14時40分 ~ 14時50分

第2部 「救急医後期研修 明るい未来へ向かって！」

2-1 大学病院の取り組み

14時50分 ~ 15時05分 1 日本医科大学

小川 太志（日本医科大学 救急医学）

15時05分 ~ 15時20分 2 聖マリアンナ医科大学

榊井 良裕（聖マリアンナ医科大学 救急医学）

15時20分 ~ 15時35分 3 日本大学

櫻井 淳（日本大学 救急医学）

15時35分 ~ 15時50分 4 慶應義塾大学

船曳 知弘（慶應義塾大学 救急医学）

15時50分 ~ 16時05分 5 昭和大学

八木 正晴（昭和大学 救急医学）

16時05分 ~ 16時15分 6 東京医科大学

太田 祥一（東京医科大学 救急医学）

16時15分 ~ 16時25分 7 埼玉医科大学

根本 学（埼玉医科大学 救急部）

休憩 16時25分 ~ 16時35分

2-2 大学病院以外の取り組み

16時35分 ~ 16時50分	8 神奈川県済生会病院	佐々木 淳一（済生会神奈川県病院 救急部）
16時50分 ~ 17時05分	9 河北総合病院	八木 正晴（河北総合病院 救急部）
17時05分 ~ 17時20分	10 都立病院（東京ER）	徳安 良徳（都立広尾病院 救急診療科）

討論会 司会：太田 祥一（東京医科大学 救急医学），高平 修二（埼玉医科大学 救急部）
17時20分 ~ 18時00分 “救急医療における人材育成と確保に必要なこと”

閉演挨拶 18時00分

太田 祥一（東京医科大学 救急医学）

懇親会 18時30分 ~

会場は当日ご案内申し上げます

参加費：3,000円（学生 1,500円）、懇親会費：未定

敬称略